

# みき通信

日本共産党 町議会議員  
くぼたみき 活動報告

第60号 2016年5月25日

発行 がんばれくぼたみきの会

連絡先 875-7126 (阿部)



## 選挙で変えよう憲法を生かした政治に！

2016年度国家予算で、軍事費がとうとう5兆円を超える一方で、国民のくらしを支える社会保障や教育、中小企業などへの予算が抑えられ削減され続けています。

一昨年の消費税増税から国民の消費の低迷は長期にわたり、大企業がもうかれば賃金や雇用が良くなるという「アベノミクス」の筋書は完全に破綻していながら、安倍政権はこれを認めようとしません。更なる増税も否定していません。

タックスヘイブン（租税回避地）の実態を暴いた「パナマ文書」によって、世界の大企業や富裕層の税金逃れが話題になりましたが、これを日本で追求する気はなく、経団連の求めに応じて大企業の法人税を引き下げているのが安倍政権です。政治とは、国民ひとりひとりの幸福のために行われるはずですが、一体どうなっているのか。自民党の改憲案を見れば明らかです。この案では現憲法と違って、国家のための憲法であり、天皇や国家を大切に、人権は保障されず、戦争に駆り出された戦前と同じような内容なのです。くり返される沖縄の悲しい事件も、米軍基地がある故です。

国民の知る権利と言論・報道の自由を制限する「特定秘密保護法」を成立させたこと。どんなに安全・平和という言葉と並べても、実態は憲法違反の戦争につながる安全保障関連法（戦争法）を強引に成立させたこと。

そして、国家の暴走を防ぐための憲法を踏みにじった上、さらに多数の議席を得て戦前のような国民を縛るための改憲を企てる安倍政権に、私たちの命と暮らしを任せるわけにはいきません。

7月の「みき通信」は8月合併号となります。

## 地域手当条例改正 見直しの提案される

町議会議員 くぼた みき

葉山町職員給与に地域手当10%が支給されています。国基準は6%で基準以上を支給しているペナルティーとして特別交付税が減額されていました。これまで議会では、地域手当見直しの陳情や議員提案の条例改正案等が出されてきましたが、私は職員給与に関する問題は本来、外部からどうこうするものではなく、町長と職員間で労使交渉を経て解決すべきと、反対をしてきました。今回の条例改正は、町部局から提案され、現在の10%を7月1日から8%に、29年4月1日から6%に段階的に下げるものです。町部局の提案という事は、労働組合との交渉を終え合意は得られたもので、反対する理由はないものと考えます。

また、29年4月開所を目指した地域密着型特養の事業所へ県補助金も含め2億3千万円を超える補助金の補正予算が組まれました。現在、特養入所希望者は50人以上と、入所者29床の町民限定となる特養は待ち望まれた施設と言えるでしょう。法人格はこれから取るという事業者は静岡県で介護施設を運営していますが、地域に密着した施設に繋がるよう願っています。またショートステイ、デイサービスも併設しており、町内の他事業所では職員を募集しても応募もないと介護職員不足の声を聞いており、ソフト面も心配するのは私だけでしょうか。町は補助金を出して終わりではない対応が必要です。

5月28日 長柄小学校の運動会にお邪魔しました。子どもたちの頑張っている様子はもちろん、未就学児の参加競技にとっても多くのお子さんが参加されていて、葉山の未来は明るい！！と感じました。南郷中学校は、今年度一クラス増えました。多くの自治体で人口減が心配され、葉山町も例外ではありません。様々な施策や子育て支援策を講じ人口減少を食い止める事にも繋げようとしています。議員として、私もアンテナを張っていきます。

その長柄小で元同僚と偶然会い、色々な話が出来ました。近況報告や学童保育の様子その他、「みき通信」の感想は「字がいっぱいね。写真でも入れたら」とアドバイスをくれました。子どもたちの笑顔と友人との会話、素敵な時間でした。